

兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 10 号)

2022年 1月17日発行
兵庫のり研究所

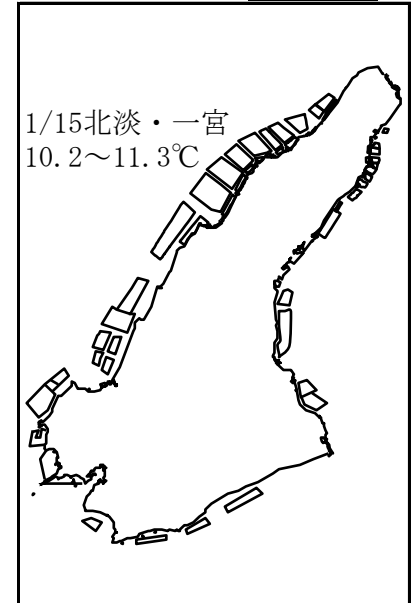
東浦・西浦海域では、小型珪藻スケルトネマ・キートセロスが確認されています。南浦海域では、栄養塩を消費する珪藻類は少ない状況です。窒素は、西浦海域で概ね $2 \mu\text{g-at/L}$ 台、東浦・南浦海域で概ね $3 \mu\text{g-at/L}$ 前後でした。

(珪藻ほか)

西浦海域では、スケルトネマ・キートセロス等が海水 1 mLあたり 500~1500細胞確認された。南浦海域では、キートセロス・デトヌラ等が散見されるが、栄養塩を消費する珪藻類の発生は少ない状況であった。

東浦海域では、スケルトネマが海水 1 mLあたり 300~500細胞確認された。ただし、仮屋漁場は周辺と比較して窒素の値が低くなっており、海水 1 mLあたりスケルトネマが1200細胞前後、ユーカンピアがわずかに確認された。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	4.6	3.7	4.7	2.6
	リン	0.57	0.46	0.50	0.43
西浦地先	窒素	3.2	2.5	4.4	1.4
	リン	0.55	0.44	0.52	0.44
南浦地先	窒素	4.2	3.4	4.4	1.7
	リン	0.63	0.53	0.51	0.42

(1/5)

(1/18)

栄養塩 (窒素) 図

2022年 1月17日調査

